



# ウィル WHILLカルテ Profile No.1



## USER INFO

### N様

男性 / 70代後半 / 172cm・71kg

要介護4 認定

外出好きの元山岳救助隊員

介護保険レンタルでWHILL Model CKを使用。  
(補装具としてサイドケイン、4点杖) これまでは、他社の大きめの電動車椅子を使用。

脳梗塞により左半身麻痺  
大腿骨の骨折

現在の体の状態

立上り	手すり可能
歩行	手すり3~4m
運動	ゆるいスクワット数回
移乗	軽介助により可能

## USER's VOICE

「動けないし、仕事もできない。俺なんかもうダメだ」――。山での事故をきっかけに10年前に一時は寝たきりとなり、生きる希望を失っていました。表情は暗く、口数が少なくなり、誰にも会いたくない、病気を悟られるのも嫌でした。元々山岳救助隊員でがっしりした体つきだったため、通常よりも大きい電動車椅子に乗っていましたが、行ける場所が限定されていたことに加えて不恰好。ますます家にこもるようになりました。病院で初めてWHILLを見た瞬間、自分の行動範囲が広がると感じたのを覚えています。WHILLに乗ってからは、夫婦で大好きな山に行くようになり、最近は大人のぬり絵にハマっていて、好きなことができるようになりました。怪我をする前と変わらない生活に戻ったようです。WHILLに乗っていると人に話しかけられることもあり、嬉しいですね。



## WHILLを選んだポイント

小回り

操作性良さ

安定感

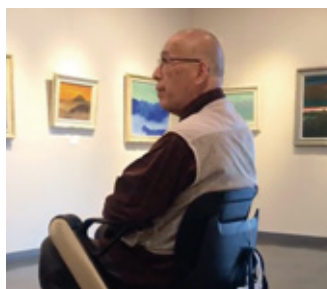
デザイン

## 家屋情報・周辺状況

住宅併用ロッジで奥様と二人暮らし。1階のロビー、居室、洗面所で過ごす。居室(約8畳)と洗面所は4点杖や手すりを使って移動。居室とロビーの間には約20cm(踏み台を追加して2段分)の段差があるが、リハビリの結果、昇降できるように。WHILLはロビーと屋外で使用。ロビー(約30畳)にはストーブやテーブルが置いてあるが、小回りきくため移動可能。玄関にはケアスロープと厳しい冬の有孔ゴムマットを設置し、車両付近までWHILLで移動。



冬場は有孔ゴムマットや簾を敷き、車の近くまでWHILLで移動



山道でも安定した走行が可能

## 生活状況








使用前	WHILL使用開始	活動範囲が拡大	交流も外出も積極的に
 誰にも会いたくない 外に出たくない   重度の糖尿病 (インスリンは毎日)   寝たきり状態	 カッコいいWHILLで 出かけた   重度の糖尿病 (インスリンが週一)   毎日少しずつリハビリ、 外出先で活動	 もっと色々なことを したい   軽~中度の糖尿病 (薬を飲むタイプに)   健康的に痩せた	 奥さんの洋服を選んで あげるのが楽しみ   正常値 正常値(服薬時) (インスリンはゼロ)   正常値 血糖値や コレステロール値 なども正常に(服薬時)

### 現在の生活

- ・天候がよい時は、WHILLで国定公園に週3回ほど行き、半日程度過ごす
- ・居室では大人のぬり絵や映画鑑賞
- ・週1~2回はWHILLで奥様と買い物に
- ・朝6時に起床し、夜9時に就寝
- ・自然が豊かな家の周りもWHILLで軽く散策

## WHILL利用での変化

利用前：自宅で閉じこもり生活 ▶ 利用後：WHILLに乗ってどこかへ出かけたい

<p><b>外出機会</b></p>  <p>2ヶ月に1回の通院以外、自宅にこもる</p> <p>ほぼ毎日(季節による、通院頻度は変わらず)</p>	<p><b>周りとの交流意欲</b></p>  <p>なし(誰とも会いたくない)</p> <p>ロッジのお客さんや出先の人と山の話で盛り上がる</p>	<p><b>行動範囲</b></p>  <p>居室、トイレ、ロビー</p> <p>国立公園、ギャラリー、スーパー、家の周辺</p>	
<p><b>身体状況</b></p>  <p>寝たきりで太っていた</p> <p>毎日小さな運動をして活動的になり痩せた</p>	<p><b>糖尿病</b></p>  <p>毎日インスリンを打つ</p> <p>正常値(服薬時、インスリンはゼロ)</p>	<p><b>血圧・コレステロール値</b></p>  <p>高い</p> <p>服薬とリハビリで正常値に</p>	<p><b>気持ち</b></p>  <p>病気をして、無口で笑わなくなった</p> <p>優しく、穏やかに</p>

こちらは電動車いす使用者による生活の変化を示すものであり、電動車いすによる医療機器の効能効果を示すものではありません。

## 実際のWHILLの使い方



自身の「庭」である山も楽々移動



趣味の油絵も再開



顔を見ながら散歩できるのもWHILL特有

### ✉ 奥様から

大怪我をして引きこもりがちになり、悲観的になっていた夫はあまり話をしなくなり、表情が乏しくなりました。そんな彼が今は積極的に外に出るようになり、スーパーでは一緒に食材を買い、お店では私に似合う色の服を選んでくれます。その服を着るととても喜んでくれ、私自身も幸せで穏やかな時間を過ごせています。これまでは自分から遠ざかっていた人との交流も、ロッジに来たお客様に山での経験や苦労話を聞かせるほど、積極的になりました。WHILLに乗って動きたいため、柔軟体操やタオルを使ったリハビリなどにも一生懸命に取り組んでいます。コロナが落ち着いたら、家族でまた集まって過ごしたいですね。

ウィル モデル シーツー

## WHILL Model C2 近距離モビリティ

免許不要、歩道での走行可能

メーカー希望小売価格 487,000円 (送料調整費別)

介護保険制度でレンタルの場合 約2,700円/月

補装具費支給制度で購入の場合 0円~10万円(目安)

※制度の利用には条件があり、自治体への申請が必要です。詳しくはお問合せください。



ウィル

WHILL株式会社  0800-080-4338 平日9:00~18:00 ※通話料無料

本資料の記載内容は発行月時点のもので、仕様および記載内容は予告なく変更することがあります。 2023.12

### スペック詳細

走行距離	18km ※路面状況などにより変化
最高速度*	6km/h
段差乗越	5cm
登坂力	10度*
最小回転半径	760mm
サイズ (幅×長さ×高さ)	554×985×745-945mm
重さ	約52kg
充電時間	5時間
最大荷重	115kg

WHILL Model C2の紹介動画もご用意しております。

こちらのQRコードからご覧いただけます。

